

Sankka

讃歌
春号

京都九条病院 Communication Book

◎特集

新しい京都九条病院
各施設のご紹介。

◎コミュニケーション広場

- 健康は毎日の食事から「医食同源」講座(第13講目)
- 暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座(第18講目)
- ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第22弾)
- 私の病院自慢あれこれ(第22回)

◎院内散策⑮

- 第5回京都九条病院
病診・病病連携セミナー



院長 山木垂水



副院長 松井淳琪

vol.22
2011 Spring
春号

特集

新しい 京都九条病院 各施設のご紹介。



京都九条病院の新しい施設が完成しました。

内視鏡センター、血液透析センター、リハビリテーションセンターや、さらに新しく短期入所生活介護施設(ショートステイ マム)など、患者さんに利用していただきやすい環境づくりを目指した施設です。今回は、さらに充実した院内施設をご紹介します。



内視鏡TV室

カプセル内視鏡検査室



Endoscope Center 内視鏡センター

消化器内視鏡センター長 消化器内科部長
光藤 章二



上部内視鏡室

内視鏡センターが新しくなりました。施設・設備だけでなく、スタッフも充実しました。検査を受けていただく皆さんに、少しでも負担がかからないように鎮静剤の使用による苦痛の少ない検査や健診では経鼻の内視鏡も行っています。さらに胃がんや大腸がんの内視鏡的手術もここで行います。また京都九条病院では、2008年京都府の一般病院としては初めてカプセル内視鏡を導入し、今まで検査をすることができなかった小腸の検査も可能になりました。当院は京都府消化器診断ネットワークのセンター機関としての役割を担っており、京都九条病院だけでなく京都府、大阪府、岐阜県などの医療機関から送られてきた検査データの診断を行っています。



TV付待合室(個室)

坪庭



血液透析室

Dialysis Center

血液透析センター

内科
江端 一彦

血液透析センターが従来の同仁会クリニックから京都九条病院内に移動しました。

病院内にあることで、各科のドクターとの連携が常時可能になり、さまざまな病状への対応が迅速に行えるようになりました。合併症をお持ちの方にもより安全・安心な透析治療を提供します。また、併設のショートステイ マムと連携し、透析が必要な在宅患者さんの受け入れも可能です。



臨床工学課長
岸本 博明



玄関



血液透析室

京都九条病院の基本理念

良質な医療を安定的に提供します。
さらに常に最大限最高の医療の提供を目指す前向きな姿勢を持ち続けます。

京都九条病院の基本方針

- ① 医療は患者さまとご家族と医療者が協同して行うものと考えます。
- ② 「奉仕の精神」を持ち、親切な対応、サービスの向上を心がけます。
- ③ 公平・公正で良質な地域医療を、安定的に提供し続けます。
- ④ 急性期医療に24時間対応し、専門性の高い高度医療を充実させます。
- ⑤ 治療に関する情報はすべて患者さまに開示し、分かり易く説明します。
- ⑥ 最先端の予防医学・健診技術を用い、「地域の人々の健康」に貢献します。
- ⑦ 地域支援の中核として活動し、トータルヘルスケアを進めます。
- ⑧ 各種研修指定施設として、高い技能を持つ人材を育成します。

「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- ① 患者さまは、その社会的・経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- ② 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- ③ 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- ④ 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- ⑤ 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- ⑥ 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊重され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊厳し、充分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。



リハビリテーションセンター



リハビリテーションセンター



3階廊下手摺

Rehabilitation Center

リハビリテーションセンター



リハビリテーション部 部長 理学療法士
稲岡 秀陽



ST室



ADL室

すべての患者さんにとって機能回復の取り組みは大切です。京都九条病院では、手術を受けた方や脳卒中で入院された方には早期からの機能回復練習を行っています。従来から超急性期～急性期～回復期～在宅療養期にわたる切れ目のないリハビリテーションを提供してきましたが、今回はさらに生活動作室・言語療法室の設備を充実させました。当院では、生活リハビリテーションの観点から、ご家族の方と一緒に退院までの準備をしっかりと行います。



特殊浴場



台所・リビング



居室



特殊浴場



個浴

Short Stay Mam

ショートステイ マム

全国的にもめずらしい病院併設型のショートステイ施設です。病院のなかにあることで、介護だけではなく、医療を必要としている方も安心してご利用いただけます。また、ご利用中は、併設のリハビリテーションセンターでADLや生活機能向上のためのリハビリも行うことができます。医療・介護に経験豊富なスタッフが、心をこめて大切なご家族のお世話をさせていただきます。

お気軽にご相談ください。

ショートステイ マム 責任者
鈴木 尚文



リビング





えび天と冬野菜のあったかサラダ

材料(4人分)

1人分のエネルギー276Kcal
たんぱく質/14.5g、脂質/14.1g、炭水化物/21.8g、
V(ビタミン)A/106μg、VC/43mg、VE/6mg、
VB12/1.12μg、食物繊維/2.5g、塩分/1.9g

- | | |
|------------------|---------------|
| 大正えび…12尾 | 赤ピーマン…40g(1ヶ) |
| 塩、酒…適量 | ペパーフ…20g(適量) |
| 卵…1/2ヶ | 薄口醤油…大さじ3 |
| A小麦粉…60g(1/2カップ) | 酢…大さじ2 |
| B水…100g(1/2カップ) | 砂糖…大さじ2 |
| 揚げ油…適量 | しょうが…20g(2かけ) |
| だいこん…120g(1/8本) | 玉ねぎ…40g(1/4ヶ) |
| 人参…20g(中1/10本) | 塩…こしょう…少々 |
| 水菜…150g | |

- ① えびは頭、背わた、殻を除き、洗って水気をとり、塩と酒をふりかけ5分程度置き、水気をふく。
- ② 大根は皮をむき、包丁で立てに切れ目を入れ、切れ目に沿って皮むき器で切る。(長細いリボン状の形の大根が完成する)水菜は5cmの長さに切る。ピーマンはスライスする。ペパーフは洗う。
- ③ ②を冷水にさらし、水気を切る。
- ④ 玉ねぎは、粗みじんぎりにし、水にさらす。しょうがは、すりおろす。Bの材料を混ぜあわせ、ドレッシングを作り、レンジで約1分温める。
- ⑤ Aの衣を作り、①につけ、175～180度に熱した油で揚げます。
- ⑥ ③と⑤を④のドレッシングで軽く混ぜあわせ、器に盛り出来上がり。

鍋料理などつい暴飲暴食をしたり、気温の変化でストレスを感じやすい体になつていませんか? 体の健康を保つ免疫システムを弱めないためにも、抵抗力や免疫力を高める蛋白質、ビタミンC・ビタミンB群、どの粘膜を保護するビタミンAの栄養補給が大切。今回ご紹介するのは、抵抗力や免疫力を高める栄養豊富な品です。

③ えび↓蛋白質も多く、低脂肪ミネラルもバランスよく含まれたヘルシー食品。④ 水菜↓年中市場に出回る京野菜。皮膚の粘膜を保ち、免疫力を高

るβカロテンやビタミンCが豊富に含まれ風邪予防に役立ち、カルシウムなどのミネラルも豊富に含む食物繊維も多い緑黄色野菜です。⑤ 大根↓別名「自然の消化剤」といわれる優れた野菜。ビタミンCや食物繊維を含み、胃腸の調子をよくします。⑥ しょうが↓食欲を増進させ、血行をよくして体を芯から温めるので、食欲がないときや胃腸が弱っているとき、様々な症状に効果を発揮する食材。⑦ にんじん↓緑黄色野菜の中でも、βカロテンの含有量はトップクラス。皮膚や粘膜

を保護し、免疫力を高めます。さらに、カルシウムや食物繊維、ビタミンCも摂れる栄養価の高い野菜。⑧ ビーマン↓βカロテンと様々なビタミンが豊富に含まれていて、肌や粘膜の健康を保つ働きをもち、免疫力を高めた、風邪予防に役立つ食材。本来、ビタミンCは熱に弱いのですが、ビーマンは果肉が厚いため、加熱による損失があまりありません。胃に優しい食材とビタミンAやCなどの抗酸化作用のものを取り入れ、元気な体作りのための栄養補給に役立ててください。

FOOD for HEALTH

健康は毎日の食事から「医食同源」講座⑩

講師:京都九条病院 管理栄養士

尾木 敦子
Atsuko Ogi



免疫力を高める
体作りに心掛けて
ください。



NURSING for HEALTH

暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座⑩

京都九条病院

看護部2F病棟

気を付けて!
まだウイルス対策は、
必要です。



前回の特集で、「インフルエンザ対策」について松井寿美先生からお話がありました。風邪やインフルエンザウイルスは、寒さや乾燥を好みます。部屋を暖めたり、防寒具を使用するだけでなく、加湿にも十分に努める事が大切です。加湿器を使用する以外に、洗濯物を室内に干すなども効果があります。また、うがいやマスクの使用も必要ですが最も重要な対策は「十分な手洗い」ですね。時間をかけてゆっくり丁寧

に手を洗う習慣をご家族みんなで身につけましょう。

風邪の原因となる微生物は、80%が種のウイルスであり、残りの10%20%が細菌です。風邪の原因ウイルスには、もちろんインフルエンザウイルスも含まれています。

インフルエンザは他の風邪とは違って進行が早く、しかも重症化する危険がありますので、早期に診察を受ける事が大切です。

寒い夜には、お風呂にゆっくり浸かりたくありません。そのお風呂でも注意していただきたいことがいくつかあります。



「あまり熱い湯船に浸からない」「お風呂場と脱衣所の温度差を少なくする」「多量に飲酒した後の入浴は避ける」以上のことは、毎日心がけていただきたいです。ウイルス対策だけでなく、皮膚の乾燥予防、血圧コントロールや心筋梗塞、脳梗塞の予防のために、ぜひ実践してください。



FACE of DOCTOR

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ

京都九条病院 脳神経外科部長
村上 守先生
Mamoru Murakami



休日は
家族と一緒にのんびり
愛犬との散歩も
楽しみです



大事な家族の1員「こめ」です。写真ではおとなしく見えますが、実は結構活発なんですよ!!

今年1月に脳神経外科医として京都九条病院に赴任してきました。ここに来て3ヶ月位ですが、開頭手術やカテーテルを使った血管内手術をもう数例実施しましたし、だいぶ病院の環境にも馴染んできました。これからも山木院長はじめ脳外科スタッフと協力して、患者さんが元気になって帰っていただけるよう、専門性の高い医療を提供していきたいと思っています。

私の休日は、家族と買い物に行ったり、子どもと話をしたり、家でゆっくり過ごすことが多いですね。愛犬の「こめ(フレンチブルドッグの2歳)」の散歩に

行くのも、休日の楽しみの一つ。2年ほど前、子どもたちの希望で飼いだめたのですが、いまではすっかり家族の一員。家族みんなを癒してくれるアイドルです。実は、私の帰宅を一番喜んで迎えてくれるのも「こめ」なんですよ。

子どもは高校生、中学生、小学生の3人。それぞれ自分のやりたいことを見つけて自立していく年齢。成長を楽しみにしつつ、自分も成長していかなくてはならないと実感しています。子供も大きくなり、家族全員で過ごす時間を大切にしたいと思っています。

LOVE my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ

京都九条病院のイイところ。こんなところがわたしたちの自慢です。

病院のここが好き!!

好きな言葉 favorite word

「笑顔」

上藤 奈保子
事務部 医事課



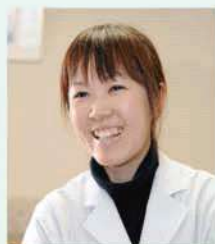
スタッフが皆、親切で優しいんです。入社してまだ半年。分からないこともたくさんあるのですが、先輩が優しく教えてくださるし、他の課の職員も新人だからといって別扱いせず自然に接してくれるので、楽しく仕事ができます。

嬉しいのは、患者さんが治療が終わって帰られるとき、「ありがとう」と声をかけてくださること。お礼を言ってもらえるなんて、いい仕事ですね。受付に立つときは、患者さんがほっとできるような優しい笑顔で対応するよう心がけています。

好きな言葉 favorite word

「シンプル」

稲田 あさぎ
薬剤部 薬剤師



課を超えて協力し合えるところ。スタッフ同士のコミュニケーションがよく取れていて、風通しがいい職場なんです。今回の増改築工事で薬局が京都九条病院の2階に引っ越してきましたので、病棟にも行きやすくなりました。薬を渡したらあとは看護師さんにお任せというのではなく、これからはもっと積極的に病棟に向いて薬剤師自身が患者さんに直接、薬の飲み方や効果を説明するなど、薬に関する患者さんの疑問に答えていきたいと思っています。

好きな言葉 favorite word

「笑顔」

馬田 慎也
リハビリテーション課 理学療法士



地域に密着し、地域の人々に寄り添った病院であること。ここには亜急性期病棟があり、急性期を脱したらすぐ退院ではなく、家に帰る準備が整ってから退院していただけますし、退院されてからも外来でフォローができます。リハビリを提供する立場から言うと、患者さんの様子をずっと見続けられることがいいですね。患者さんから「歩きやすくなった」「痛みが少なくなった」と言ってもらえるのが、僕たちのやりがい。常に、リハビリを行う意味を考えながら患者さんに接しています。

好きな言葉 favorite word

「ぼちぼち」

辻本 裕子
看護部 5階病棟



人間関係がよくて、スタッフ同士の仲がいいこと。忙しいときは互いにフォローし合い、声を掛け合うので気持ちよく働けるんですよ。私は一度、離職したのですが、離れてから看護師の魅力に気づいて再びこの病院に。自分の都合で辞めたのに、戻ったとき皆が優しく迎えてくれてすごく嬉しかったし、できる限りここで働こうと思っています。患者さんは皆不安を抱えておられます。少しでも心が穏やかになるよう、緊張をほぐしてあげられる看護をしていきたいですね。



院内散策
さんさんさん

『第5回京都九条病院 病診・病病連携セミナー』

主催 京都九条病院



最初に、山木院長が開催挨拶を行い、京都九条病院の増改築の目的、工事に伴って患者さんをはじめ地域の方々には不便をかけていることに関するお詫び、そして、さらに皆さんの期待に添えるような病院にしていきたいという決意を述べ、セミナーをスタートしました。

第一部では、今回の京都九条病院改修・増築工事担当の稲岡介護事業部長から「新しくなる京都九条病院と短期入所生活介護の位置づけ」と題して報告

を行いました。稲岡部長は、この工事が職場環境の改善、療養環境の改善、病院機能の充実、省エネ環境構築、短期入所生活介護事業所(ショートステイ事業所)の新設を目的としたもので、どのような点がどのように改善されるのかといった具体的な内容について、設計図を示しながら説明しました。

コーヒープレイクを飲んで、第二部では北川一智消化器外科部長より「消化器外科における腹腔鏡手術の最新線 Advanced surgery」と題して、最新の消化器官手術法についての講演がありました。

最後に、松井淳琪副院長が専門性を備えつつ地域に根ざした病院を目指すという京都九条病院の方向性を述べ、参加した医療・介護関係者の方々にご協力とご理解をお願いし、今回の病診・病病連携セミナーは幕を閉じました。

京都九条病院では、今後もこうしたセミナーを開催していく

ととともに、あらゆる機会を通して院内ならびに地域の病院・診療所との連携を強め、地域の方々が安心して暮らしていけるようサポート態勢を充実していきたいと考えています。

と題して、最新の消化器官手術法についての講演がありました。

最後に、松井淳琪副院長が専門性を備えつつ地域に根ざした病院を目指すという京都九条病院の方向性を述べ、参加した医療・介護関係者の方々にご協力とご理解をお願いし、今回の病診・病病連携セミナーは幕を閉じました。

京都九条病院では、今後もこうしたセミナーを開催していく

と題して、最新の消化器官手術法についての講演がありました。

最後に、松井淳琪副院長が専門性を備えつつ地域に根ざした病院を目指すという京都九条病院の方向性を述べ、参加した医療・介護関係者の方々にご協力とご理解をお願いし、今回の病診・病病連携セミナーは幕を閉じました。

京都九条病院では、今後もこうしたセミナーを開催していく



医療法人同仁会(社団)
京都九条病院
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10
TEL 075-691-7121・FAX 075-691-5311 www.kujohp.com/

医療法人同仁会(社団)
介護老人保健施設 マム フローラ
〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺奥ノ院25-2
TEL 075-958-3388・FAX 075-951-5300 www.dojinkai.com/mam_f/

医療法人同仁会(社団)
介護老人保健施設 マム クオーレ
〒601-8326 京都市南区吉祥院南落合町40-3
TEL 075-691-7755・FAX 075-691-7765 www.dojinkai.com/mam_c/

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院
訪問看護ステーション・مام
〒601-8454 京都市南区唐橋経田町16
TEL 075-661-3820・FAX 075-661-3835 www.dojinkai.com/mam_s/

京都市唐橋地域包括支援センター
京都市唐橋地域包括支援センター 介護予防支援事業所
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10
TEL 075-692-3368・FAX 075-692-3348 www.dojinkai.com/mam_s/

医療法人同仁会(社団)
居宅介護支援مامステーション
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10
TEL 075-691-7200・FAX 075-691-7116 www.dojinkai.com/mam_s/

医療法人同仁会(社団)
同仁会クリニック
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30
TEL 075-691-7766・FAX 075-693-6175 www.do-clinic.com/

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設)
同仁会疾病予防研究所
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30
TEL 075-691-5070・FAX 075-693-6135 www.do-clinic.com/yobo/

京都九条病院(提携)・同仁会クリニック(併設)
メディカルフィットネスクラブ SHIN-SHIN
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30
TEL 0120-558-756・FAX 075-672-1414 www.e-shinshin.com/